

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

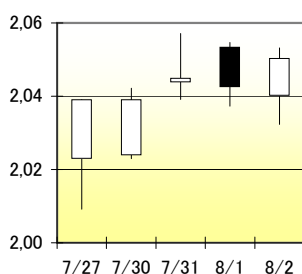


1. マーケット・レート

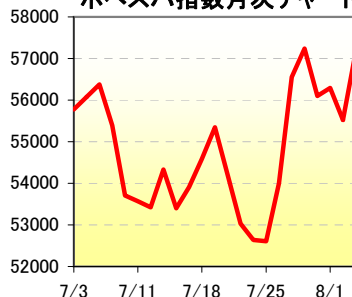
			7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	8月3日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,0390	2,0450	2,0430	2,0500	2,0270	-0,0230
	USD/YEN	Spot	78,17	78,12	78,46	78,22	78,57	+0,3500
	EUR/USD	Spot	1,2257	1,2312	1,2242	1,2174	1,2376	+0,0202
	BRL/YEN	Spot	38,34	38,20	38,40	38,16	38,76	+0,6000
Swap	Dollar Clear	6MTH(p.a.)	1,66	1,49	1,48	1,47	1,51	+0,0428
		1Year(p.a.)	2,04	1,87	1,86	1,80	1,82	+0,0208
	Real Interest	6MTH(p.a.)	7,37	7,37	7,32	7,31	7,33	+0,0200
		1Year(p.a.)	7,43	7,43	7,45	7,37	7,41	+0,0399
Stock	Bovespa		57.241	56.097	56.292	55.520	57.255	+1.734,82
Bond	CDS Brazil 5y		132,35	134,11	131,86	133,67	129,68	-3,9870
	Global 40		128,750	128,500	128,950	128,750	129,650	+0,9000

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

USD/BRL直近5営業日



ボベスパ指数月次チャート



CRB商品指数月次チャート



2. 主要経済指標

3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	要人コメント
PIMサービス業	—	48.9	53	ハミルトン 伯中銀ディ レクター
				中銀が為替介入を行う特定の為替レンジは決まっていない。マーケット状況を分析して介入判断を行う。

4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は US\$1=R\$2.0240 で寄り付いた。
- 週初は米 FOMC や ECB 理事会を控えて追加緩和への期待からレアル買いが優勢となった。しかし、伯中銀がドル売りスワップの期日を前にスワップロールのための入札を見送ったことからレアルは反落し、週間レアル安値となる US\$1=R\$2.0570 を付けた。
- 週中には米 FOMC を控えてリスク資産の買いが優勢となり、レアルも反発した。しかし、米 FOMC の結果が発表され、景気下支えのために必要に応じて追加緩和を講じる方針が示されたが、一部ではより踏み込んだ緩和方針が期待されていたことから市場は一転し、リスク資産が売り戻された。
- 翌 2 日は ECB 理事会が行われ、ドラギ総裁の会見で欧州債務危機解決に向けての具体策が示されなかったことから市場では失望感が広がり、ユーロが急落。レアルもユーロの下落に連れて一気に 2.0500 を下抜けた。
- 週末は米雇用統計が予想を上回る結果となったことが好感されリスク資産に買いが入る中、レアルは大きく上昇し、週間レアル高値となる US\$1=R\$2.0220 を付けた。その後は 2.02 台半ばを中心に推移し、結局 US\$1=R\$2.0270 で越えた。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A**5.来週発表される主要経済指標**

日付	イベント	予想	前回
8/6	FGVインフレ率-IGP-DI	1.45%	0.69%
8/6	自動車生産(Anfavea)	—	273579
8/6	自動車販売(Anfavea)	—	353200
8/6	自動車輸出(Anfavea)	—	36001
8/6	貿易収支(FOB)-週次	—	—
8/8	FGVインフレ率-IGP-M(プレビュー)	0.99%	1.11%
8/8	FGV CPI IPC-S	—	0.22%
8/8	IBGEインフレ率-IPCA(前月比)	0.39%	0.08%
8/8	インフレ率(IPCA)-IBGE(前年比)	5.16%	4.92%
8/9	FIPE消費者物価指数(週次)	0.15%	0.19%

6.来週の為替市場注目点**予想相場レンジ : 2.00~2.07**

今週行われた米 FOMC では追加緩和に関する具体策の発表は見られなかった。更に、ユーロ防衛に対する積極的な姿勢を示したドラギ EOB 総裁の先週のコメントから市場では今週の EOB 理事会で具体策が発表されるとの期待感が強まっていたが、実際には市場が期待した程の内容とならなかったことから失望感が強まる結果となった。来週はブラジル国内において特に注目される指標の発表はなく、今週同様にリアルは欧州の動向に振らされる展開が予想される。また、マーケット参加者の夏休み入りで市場の流動性は低下しており、リアルは予期せぬイベントで大きく動く可能性があるため、注意が必要であろう。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したのですが、その情報の正確性、安全性を保障するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。